

共同運営部門：泉州南部卒後臨床シミュレーションセンター（サザンウィズ）

一概要一

泉州南部卒後臨床シミュレーションセンター(以下、サザンウィズ)は、2015年2月に開設以降、心肺蘇生法研修用機材のバージョンアップや新規の縫合用パッド、動脈穿刺シミュレータなど基礎的な器材から先進的な器材まで各種の器材を拡充し、各種の研修コースを実施している。2019年度から新型コロナの影響で中断していたが、2021年度はICLSコースも開催され、各種機材の活用が復活しつつある。

シミュレーション機器一覧

血管内治療トレーニング	ANGIO-Mentor デュアルシステム
腹腔鏡手術トレーニング	ラップメンター
	CVC穿刺挿入シミュレータⅡ
	腹腔鏡縫合手技評価シミュレータ 3台
	エンドワークプロⅡ 3台
OPCAB吻合手技トレーニング	OPCAB吻合手技訓練装置セット
	MICSフルセット
	開心セットA
	CABGセット
	心臓弁尖用器械セット
実体顕微鏡手術トレーニング	マイクロ実体顕微鏡システム
	マイクロ剪刀ストレートタイプ
	ジュエラーピンセット
	マイクロ器具滅菌用トレイセット
	マイクロ鑷子
	マイクロ持針器(止付)
	マイクロ外膜用直剪刀
	切開用反剪刀
	インファントウォーマー
周産期トレーニング	PROMPT分娩助産教育トレーナー
	ソフィー産科シミュレーターセット
	新生児蘇生モデル
	コーケン未熟児モデルBタイプ
	産科鉗子セット
	新生児蘇生講習会関連物品セット
麻酔トレーニング	経食道心エコーシミュレーター
	全身麻酔装置エスパイア ViewPro 一式
成人及び小児患者	ナーシングアン 2台
急変対応トレーニング	SimPadシステム
	SimPadプロテクションプログラム
	患者モニター タブレット 12型
	ソフトケース(全身)
	ナーシングアン用創傷ケア、診断セット
	シムベビー基本セット
	周辺機器フルセット
	コンプレッサー110V
	コンプレッサーキャリングケース
	周辺機器セット用搬送ケース
	ACLSシミュレータ 4台
	レサシアンシミュレータ Plus 2台
	リトルアン 6台
	AEDトレーナー 6台
	気道管理セット 4セット
動脈穿刺シミュレータ	フェモララインマン
	動脈注射トレーニングアーム
電子カルテ端末	デスクトップ端末 3台、ノート端末 9台
腹腔鏡手術用鉗子類	持針器 3本、鉗子 3本、ハサミ 3本
縫合手技研修用機器	持針器 10本、鉗子 15本、ハサミ 15本

一実績一

サザンウィズに所有する機器は、事前に登録された研修プログラムもしくは、実施の都度行われる申請・承認により使用することが可能となる。各シミュレータ類の使用は、事前に承認された研修プログラムによる場合が多く、各種の研修コース開催は、その都度承認を受けている。

シミュレーション機器利用実績(回)

シミュレーション機器	回数
ANGIO-Mentor デュアルシステム	62
ラップメンター	6
腹腔鏡縫合手技評価シミュレータ(ドライボックス)	182
CVC穿刺挿入シミュレータⅡ	12
OPCAB吻合手技訓練装置セット	6
MICSフルセット	6
マイクロ実体顕微鏡システム	6
PROMPT分娩助産教育トレーナー	6
インファントウォーマー	6
経食道心エコーシミュレーター	6
全身麻酔装置エスパイア ViewPro 一式	0
ナーシングアン	0
シムベビー基本セット	0
ACLSシミュレータ、レサシアンシミュレータ Plus	133
リトルアン	346
AEDトレーナー	467
気道管理セット	159
外科手技用縫合セット	96
超音波診断装置	11
IABP	6
静脈採血セット	18

サザンウィズは、研修プログラムの検討や、コース開催準備、小児二次健診、カンファレンス、電子カルテ端末操作研修、委員会の開催など多方面に利用されている。

各室利用状況(回)

シミュレーション講義室	789
講習室	301

2021年度の各種コース開催状況を以下に記す。一次及び二次救命処置に関するコースなどが多く開催される傾向にあり、医療技術職向けの研究会も開催されている。

各種コース開催状況(回)

二次救命コース	85
ICLS コース	2
JMECC コース	1
BLS コース	324
NCPR	0
SSTT コース	0
PC3 コース	0
Advanced MIMMS コース	1
ALSO コース	0

【研修医向け外科手技等研修会】

教育研修委員会内に構成する研修プログラム開発ワーキングでは、2020年度、2021年度に入職した研修医を中心とした臨床手技の研修会を11回開催した。



1	PS・SS研修
2	JATECシミュレーション
3	静脈穿刺研修(5回)
4	FAST研修
5	縫合研修(6回)
6	心エコー研修
7	CVC研修(2回)
8	グラム染色研修(3回)
9	気道管理研修
10	呼吸器研修
11	患者急変シミュレーション

【院内蘇生法講習会用資器材の管理】

全職員に向けた、院内で行う蘇生法講習会に用いる器材の管理を担当した。業務中に効率よくコースが開催可能となり、患者急変時対応の研修も可能となっている。

【ドライボックス等保有する研修機材の活用】

サザンウィズが保有し、研修により臨床に直接結びつく各種機材は多数活用された。特に、ドライボックスおよびラップメンターは、年間を通じて頻繁に利用され、研修成果が見られる。

【学会等における発表の支援活動】

サザンウィズには大型のプリンターを設置しており、ポスター発表などに用いる資料の印刷を支援している。加えて、発表用イラストの作成についても依頼を受け、より鮮明で充実した発表となるよう協力している。

【各種イラスト、グラフィックデザインの作成支援活動】

近年、近隣住民への情報発信の機会が増えており、その際用いる資料や臨床にて使用されるグラフィックデザインの作成を担当している。

—今年度の成果と反省点—

コロナ禍により、大阪府下に緊急事態宣言が発出され、大規模コースの開催などに障害となった。一方、院内で開催される蘇生法講習会を始め、研修医向けの実技を含む各種の研修を数多く開催し盛況であった。今後、機器の維持についても定期的に整備し、その機能を維持したい。

—来年度への抱負—

研修医をはじめとして各診療科のスタッフおよび医療スタッフが利用しやすいようサポートを強化する。医師の新人教育に関わるによる研修プログラムの更なる熟成をめざす。

各種コース開催についても積極的に開催にむけた協力を行う。